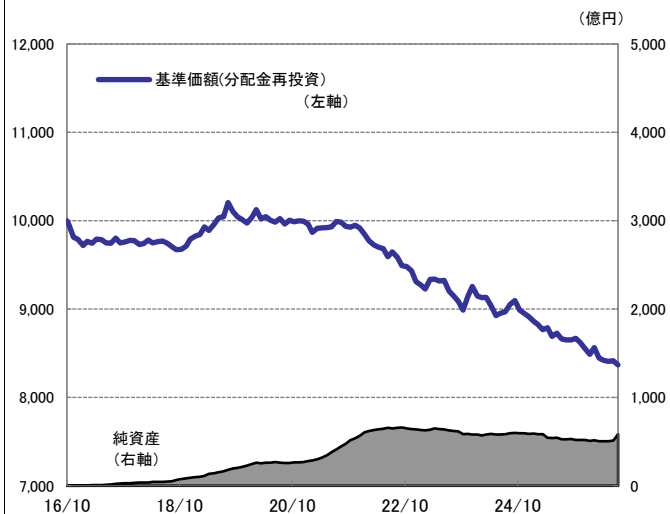


## 運用実績

2026年7月31日 現在

## 運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 8,368 円

※分配金控除後

純資産総額 582.3億円

- 信託設定日 2016年10月20日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則、3月29日  
(同日が休業日の場合は翌営業日)

## 騰落率

| 期間  | ファンド  |
|-----|-------|
| 1ヵ月 | -0.5% |
| 3ヵ月 | -0.6% |
| 6ヵ月 | -1.4% |
| 1年  | -3.4% |
| 3年  | -9.1% |

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 -16.3%

## 分配金(1万口当たり、課税前)の推移

| 2026年3月 | 0 円 |
|---------|-----|
| 2025年3月 | 0 円 |
| 2024年3月 | 0 円 |
| 2023年3月 | 0 円 |
| 2022年3月 | 0 円 |

設定来累計 0 円

設定来=2016年10月20日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

## 投資信託組入配分

2026年7月31日 現在

| 投資信託                     | 運用会社                 | 純資産比   |
|--------------------------|----------------------|--------|
| 国内債券NOMURA-BPI総合 マザーファンド | 野村アセットマネジメント         | 29.9%  |
| クレジット戦略型円建て債券マザーファンド     | 野村アセットマネジメント         | 19.9%  |
| 外国債券為替ヘッジ型マザーファンド        | 野村アセットマネジメント         | 16.0%  |
| iシェアーズ フローティングレート・ボンドETF | ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ | 15.8%  |
| バンガード・米国短期国債ETF          | ザ・バンガード・グループ・インク     | 11.7%  |
| iシェアーズ 米国国債0-3ヵ月 ETF     | ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ | 5.9%   |
| コール・その他                  | -                    | 0.9%   |
| 合計                       |                      | 100.0% |

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

NOMURA 野村アセットマネジメント

商号: 野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会: 一般社団法人資産運用業協会/  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

## 資産内容

2026年6月30日 現在

| 国・地域別配分  |        |
|----------|--------|
| 国・地域     | 純資産比   |
| 日本       | 45.5%  |
| アメリカ     | 35.4%  |
| イギリス     | 3.0%   |
| フランス     | 2.8%   |
| 中国       | 2.4%   |
| その他の国・地域 | 10.2%  |
| その他の資産   | 0.6%   |
| 合計(※)    | 100.0% |

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。  
・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

※野村アセットマネジメントが各運用会社からの情報提供に基づき作成しております。運用会社によっては、データの分類方法や評価基準日の一部が異なる場合があるため、概算値となりますのでご注意ください。掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

| ポートフォリオ特性値 |      |
|------------|------|
| 平均格付       | AA+  |
| 平均直利       | 2.2% |
| 平均最終利回り    | 3.2% |
| 平均デュレーション  | 5.1年 |

・ポートフォリオ特性値は、各組入投資信託(現金を含む)の特性値(直利、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したもの。現地通貨建。また、格付の場合は、現金を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。  
・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。  
・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

## (ご参考)ヘッジコスト※

|            |      |
|------------|------|
| 米ドル ヘッジコスト | 2.8% |
| ユーロ ヘッジコスト | 1.4% |
| 豪ドル ヘッジコスト | 3.6% |

※ファンドの実際の為替ヘッジコスト(もしくはプレミアム)を示したのではなく、米ドル、ユーロ、豪ドルの対円のスポットレートと1か月物フォワードレートを用いて野村アセットマネジメントが算出し年率換算したものです。  
※ヘッジコストがマイナスの場合はヘッジプレミアムとなります。

## 運用コメント

2026年8月6日 現在

## ○先月の投資環境

日本債券市場:政府の消費減税を巡る財政支出拡大への懸念などから軟調に推移し、月間で値下がりとなりました。

世界債券市場:中東情勢が再び緊迫化したことを受けてエネルギー価格が上昇し、インフレ懸念が高まったことなどから軟調に推移し、月間では値下がりとなりました。

## ○先月の運用経過 (運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

月間のファンドの騰落率(分配金再投資)は-0.55%となりました。基準価額変動に対しては、「外国債券為替ヘッジ型マザーファンド」などがマイナス要因となりました。

投資信託証券のフルインベストメント(高位組入)を維持しました。

株式会社ウエルス・スクエア(以下「ウエルス・スクエア」という)からの助言に基づき、「外国債券為替ヘッジ型マザーファンド」などの組入比率を引き下げ、「国内債券NOMURA-BPI総合 マザーファンド」などの組入比率を引き上げました。

## ○今後の運用方針 (以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

投資信託証券への投資にあたっては、ウエルス・スクエアからの助言に基づき、定性評価・定量評価等を勘案して指定投資信託証券の選定および投資信託証券への配分比率の決定を行ないます。

◆ウエルス・スクエアはポートフォリオの構築にあたり、投資信託証券の期待リターンやリスク水準等の定量分析および投資環境等の定性判断等に基づき、投資配分比率に関する助言を行ないます。

◆組入投資信託証券については適宜見直しを行ないます。

◆指定投資信託証券は定性評価、定量評価等を勘案して適宜見直しを行ないます。この際、指定投資信託証券として指定されていた投資信託証券が指定から外れたり、新たな投資信託証券が指定投資信託証券として指定される場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)/ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

## ◆設定・運用は

**NOMURA 野村アセットマネジメント**

商号:野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会:一般社団法人資産運用業協会/  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

下記の事項は、この投資信託をお申込みされるご投資家の皆様に、あらかじめご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。  
お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

## 投資リスク

ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等に実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

## 【当ファンドに係る費用】

|               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ご購入時手数料       | ありません。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 運用管理費用(信託報酬)  | <p>ファンドの純資産総額に年0.561%(税抜年0.51%)以内(2026年6月16日現在年0.253%(税抜年0.23%))の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。</p> <p>○実質的にご負担いただく信託報酬率(注) 年0.30%±0.05% 程度(税込)</p> <p>(注)ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。この値は、2026年6月16日現在のものであり、指定投資信託証券の変更等により今後変更となる場合があります。</p> <p>*ファンドが指定投資信託証券を通じてETFに投資する場合は、上記の信託報酬に加え、投資するETFに関連する費用がかかりますが投資するETFとその比率があらかじめ定まっていなかったため記載することができません。</p> |
| その他の費用・手数料    | <p>組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。</p> <p>※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。</p>                                                                                                                                                                                                                                   |
| 信託財産留保額(ご換金時) | 1万口につき基準価額に0.1%以内(2026年6月16日現在0.1%)の率を乗じて得た額                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

## ＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

## 【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

**野村アセットマネジメント株式会社**

★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)

＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時

★インターネットホームページ★ <https://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞

**野村アセットマネジメント株式会社**

[ファンドの運用の指図を行なう者]

＜受託会社＞

**野村信託銀行株式会社**

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

**NOMURA 野村アセットマネジメント**

商号：野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

加入協会：一般社団法人資産運用業協会／

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

# ファンドラップ(ウェルス・スクエア) 債券・安定型

## お申込みは

| 金融商品取引業者等の名称      |          | 登録番号             | 加入協会    |                   |                         |                            |
|-------------------|----------|------------------|---------|-------------------|-------------------------|----------------------------|
|                   |          |                  | 日本証券業協会 | 一般社団法人<br>資産運用業協会 | 一般社団法人<br>金融先物<br>取引業協会 | 一般社団法人<br>第二種金融商品<br>取引業協会 |
| 京銀証券株式会社          | 金融商品取引業者 | 近畿財務局長(金商)第392号  | ○       |                   |                         |                            |
| きらぼしライフデザイン証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第3198号 | ○       |                   |                         |                            |
| ぐんぎん証券株式会社        | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第2938号 | ○       |                   |                         |                            |
| 静銀ティーエム証券株式会社     | 金融商品取引業者 | 東海財務局長(金商)第10号   | ○       |                   |                         |                            |
| めぶき証券株式会社         | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第1771号 | ○       |                   |                         |                            |
| ちばぎん証券株式会社        | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第114号  | ○       |                   |                         |                            |
| 野村證券株式会社          | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第142号  | ○       | ○                 | ○                       | ○                          |
| FFG証券株式会社         | 金融商品取引業者 | 福岡財務支局長(金商)第5号   | ○       |                   |                         | ○                          |

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。  
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

# ファンドラップ(ウェルス・スクエア) 債券・安定型

以下は、当ファンドを組み入れるファンドラップ(株式会社ウェルス・スクエアが提供する投資一任運用サービス)の投資一任契約の締結の媒介業者です。

| 金融商品取引業者等の名称 |        | 登録番号           | 加入協会    |                   |                         |                            |
|--------------|--------|----------------|---------|-------------------|-------------------------|----------------------------|
|              |        |                | 日本証券業協会 | 一般社団法人<br>資産運用業協会 | 一般社団法人<br>金融先物<br>取引業協会 | 一般社団法人<br>第二種金融商品<br>取引業協会 |
| 株式会社群馬銀行     | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第46号 | ○       |                   | ○                       |                            |
| 株式会社足利銀行     | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第43号 | ○       |                   | ○                       |                            |
| 株式会社常陽銀行     | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第45号 | ○       |                   | ○                       |                            |
| 株式会社武蔵野銀行    | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第38号 | ○       |                   |                         |                            |
| 株式会社千葉銀行     | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第39号 | ○       |                   | ○                       |                            |
| 株式会社きらぼし銀行   | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第53号 | ○       |                   | ○                       |                            |
| 株式会社京都銀行     | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第10号 | ○       |                   | ○                       |                            |

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。  
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。